

# 企業価値と人的資本の関係性 －企業価値の本質－

池田 雄一郎

## 【要旨】

本稿では、企業価値の本質は組織価値と認識し、従業員の離職を企業にとって好ましくないとは言い切れないのではないかという問題意識のもとで論を展開している。

第1章では、企業価値の概要について述べている。企業価値概念は非常に多義に使われていることを確認し、整理している。第2章では、人的資本についての概要である。人的資本とは定義ならびにその内容を述べている。第3章では、第1章の企業価値概念をふまえ、企業価値の本質に迫っている。そこでは、企業価値の本質は組織価値であるということを主張し、その根拠を検討している。第4章では、その組織価値についての概要を論評している。第5章では、企業の実際のデータの基に、企業の組織価値について調査をしている。組織価値は、企業文化など非財務資産とされる無形資産であるため、測定することが困難とされる。しかし、人の流れをみることでその企業の価値を評価・考察している。

## 【講評】

本論文の目的は、多義的に解釈されている企業価値概念を定式化すること、人的資本と組織価値の関係を解明することと、企業価値向上に関する提案をすることであり、問題設定は適切である。

ただし、本来であれば、まず企業価値概念を検討し、そこから組織価値の重要性を指摘した上で、それを人的資本に結びつけることができれば、さらに良い研究となったであろう。また、人的資本や人的資産という用語を区別することなく用いているが、これらを明確に区別することが望まれる。最後に、企業理念の説明変数として離職率以外の変数を用いた方が良かったのではないかと考える。